

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	3	学年・コース	1年 総合・体育
教科書	『MY WAY English CommunicationⅠ』三省堂			担当者	森谷 誠・佐藤 修一・内山 裕子・粟井 真理		
概要・ねらい	1. 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 2. 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 3. 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 4. 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。						
年間授業計画	学期	時間 間当	単元	学習内容	言語活動		
	一 学 期	7	Lesson 1 A Story about Names	姓名の順、姓の成り立ち、姓のない国など、名前をめぐる世界の状況について学ぶ。 SV/SVO/SVC/SVO102	Conversation (A1)		
		7	Lesson 2 Message from Yanase Takashi	やなせたかしさんがアンパンマンを通して私達に残したメッセージを通じて、平和について考える。 SVOC / SVO(O=that節) / 比較級・最上級			
1		Activity Corner 1	「相槌を打つ・ほめる」 週末やったことを題材に会話をし、相手の言ったことに相槌をうつなど反応し会話を続ける。 〈中間考査〉				
7		Lesson 3 Purposes of the Olympics	オリンピックの歴史とオリンピックの問題点、その意義について学ぶ。 助動詞 / 受け身 / 助動詞のついた受け身				
7		Lesson 4 Hospital Art	病院に設置されている芸術作品から、人々を癒すことができる芸術の力を学ぶ。 現在進行形 / 現在完了形 / 過去完了形				
	1	Activity Corner 2	「注意を引く/理由を述べる」 自分の好きなものについて相手の注意を引くような表現を入れてスピーチをする。 〈期末考査〉	Speech (A1)			
	(30)						
二 学 期	9	Lesson 5 Writing Systems in the World	世界のさまざまな文字や成り立ち、書き方について学ぶ。 動名詞 / to 不定詞 / It is ... to 不定詞	Conversation (A1)			
	9	Lesson 6 Washoku—Traditional Japanese Dishes	無形文化遺産に登録された和食の特徴について、食文化を守る取り組みについて考える。 関係代名詞 SVO102 (O2= how to~)				
	1	Activity Corner 3	「主張する/賛成する・反対する」 自分にとって大切な行事を理由と共に相手に伝える。また、その意見に対して賛成・反対を述べる。 〈中間考査〉				
	9	Lesson 7 From Landmines to Herbs	地雷跡地に作られたハーブ畑でハーブ製品を作り、ビジネスをはじめた篠田ちひろさんの活動について学ぶ。 現在分詞 / 過去分詞 / 分詞構文				
	10	Lesson 8 A Mysterious Object from the Past	古代の遺物を通じて、人類の文明について考える。 関係副詞 / It is ... that ~				
	1	Activity Corner 4	「説明する/言い換える」 日本の行事について海外の人にも伝わるように英語で言い換えて説明する。 〈期末考査〉	Presentation (A2)			
	(39)						
	8	Lesson 9 Sesame Street	セサミストリートを通じて、平等と多様性や各国が抱えている諸状況について学ぶ。 if 節 仮定法過去 I wish / as if	Presentation (A2)			
	8	Lesson 10 Heritages of Beatrix Potter	ビアトリクス・ポッターの生き方を学び、環境保護について考える。 SVO + 不定詞 SVOC(C=動詞の原形、現在分詞) SVO102(O2=if/whether節)				
	2	Presentation	年間通して学習した内容を活かして、プレゼンテーションを行う。 〈学年末考査〉				
	(18)						
履修上の注意							
iPad、教科書、ノート、ワークブック、筆記用具を必ず持参する習慣をつけること。 積極的に授業に参加して、課題・アクティビティなどやるべきことをきちんとやること。							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度		外国語表現の能力		外国語理解の能力		言語や文化についての知識・理解
評価の観点の趣旨	コミュニケーションに関心を持ち積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。		外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。		外国語を話したり読んだりして話し手や書き手の意向などを理解している。		外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価方法	授業への出席状況 授業への取り組み姿勢、単語テスト 各Activityへの取り組み、原稿の提出		定期テスト・アクティビティ 授業への取り組み姿勢 Presentation, Speech等の内容		定期テスト・アクティビティ 授業への取り組み姿勢		定期テスト 小テスト・単語テスト Presentation, Speech, Conversation

教科	英語	科目	英語表現 I	単位数	2	学年・コース	1年 総合・体育	
教科書	『My Way English Expression I』三省堂		担当者	近藤 正隆・小林 晃・森谷 誠・粟井 真理				
概要・ねらい	英文の構造を学び、英文を書くために必要な文型・文法を身につけてから、さまざまな場面で使われる表現を学び、場面に応じた文の形と機能的な表現を身につける。Activityを活用し、3つの領域の技能向上に努める。							
年間授業計画	学期	配当時間	単元	学習内容	言語活動			
	一学期	1	Get ready!	品詞、冠詞、接続詞など				
		4	UNIT 1 時制 Lesson1 スポーツ Lesson2 映画、演劇 Lesson3 明日の予定、夏休みの予定	現在形／現在進行形 過去形／過去進行形 未来表現 will / be going to 週末のスケジュールを相手に伝える、相手に聞く	Conversation, Reporting			
		1	Communicaton Activity1					
		3	Lesson4 旅行と環境問題 Lesson5 アニメ、漫画、映画	現在完了形(完了・結果/継続) 現在完了形(経験) / 過去完了形 ペアで自分の好きな映画について話し合う	Interview, Dialog			
		1	Communicaton Activity2					
		1	Write a Paragraph!	「話の流れ」にもとづいて「私の一日」について書いてみる <中間考査>	Writing			
		3	UNIT 2 助動詞と受動態 Lesson6 水族館 Lesson7 日本の野生の生き物	助動詞1(許可・可能/義務) 助動詞2(推量)	ペアに予定を尋ねて、ショッピングに行く日を決める。	Pair work, Reporting		
		1	Communicaton Activity3					
		3	Lesson8 日本の伝統文化 Lesson9 交換留学生と学校生活	受動態1(基本の形/by以外の前置詞を伴う形) 受動態2(助動詞+受動態/SVOO・SVOCの受動態)	ペアと話し合う	Research, Presentation		
1		Communicaton Activity4						
1	Write a Paragraph!	「話の流れ」にもとづいて自分の部屋にあるものについて書いてみる <期末考査>		Writing				
(20)								
二学期	5	UNIT 3 不定詞、動名詞、分詞など Lesson10 自然と科学 Lesson11 小旅行 Lesson12 ポピュラー音楽	不定詞(名詞的用法/形式主語・形式目的語) 不定詞(副詞的用法/形容詞的用法) 動名詞	クラスメイトに日頃していることをたずね、共通点の多い人を探す	Survey, Summary			
	1	Communicaton Activity5						
	5	Lesson13 動物園の動物たち Lesson14 エネルギー問題 Lesson15 ファッション・ショッピング	分詞1(現在分詞、過去分詞の限定用法) 分詞2(補語となる分詞=叙述用法/分詞構文) 知覚動詞/使役動詞	ペアを作り、お互いに知っている情報を相手に伝える	Discussion, Writing			
	1	Communicaton Activity6						
	1	Write a Paragraph!	「話の流れ」にもとづいて、「日本の年中行事」について書いてみる。 <中間考査>		Writing			
	5	UNIT 4 比較と関係詞 Lesson16 テレビ番組、ラジオ番組 Lesson17 日本の名所	比較1(比較級/最上級) 比較2(as ... as ... など/最上を表す表現)	ペアと通学にかかる時間や起床時間について話し合う	Interview, Reporting			
	1	Communicaton Activity7						
	5	Lesson18 友人と学校生活 Lesson19 読書 Lesson20 地球、宇宙	関係代名詞1(主格/目的格と省略) 関係代名詞2(whose・what/that) 関係副詞: when, where, why, how	ペアを作り、相手が考えている人物を当てる	Guessing Game, Speech			
	1	Communicaton Activity8						
	1	Write a Paragraph!	「話の流れ」にもとづいて「日本と外国の習慣の違い」について書いてみる。 <期末考査>		Writing			
(26)								
三学期	5	UNIT 5 仮定法、語法など Lesson21 食べ物、食事、料理 Lesson22 私のロールモデル	仮定法過去/仮定法過去完了 その他の仮定表現	歴史上の人物に会えるとしたら誰と会いたいのか、その理由をペアと話し合う	Interview, Presentation			
	1	Communicaton Activity9						
	4	Lesson23 クラシック音楽 Lesson24 将来の職業 Lesson25 学んでみたい外国語	部分否定/準否定語 間接話法と時制の一致 接続詞など	よく見るテレビ番組について、ペアと話し合う	Survey, Reporting			
	1	Communicaton Activity10						
	1	Write a Paragraph!	「話の流れ」にもとづいて、「何かを上手にする方法」について書いてみる。 <学年末考査>		Writing			
	(12)							
<b>履修上の注意</b>								
授業では読んだり、聞いたりする活動とともに、話すことと書くことに特に重点が置かれます。積極的に授業に参加し、授業に取り組むだけでなく、授業以外の学習も求めます。1人でできることは授業外で取り組みますので、時間を作って学習できるように準備と予習、復習に時間を使ってください。								
<b>評価の観点の趣旨と評価方法</b>								
各観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解				
評価の観点の趣旨	英語を書くということに対する意欲・関心を高め、国際理解を深める一助とする。	日本語と英語の文章構造の相違を認識させ、英語的な考え方や発想を植えつける。	英語独特の表現を学習させ英語を書く楽しさを身につけさせる。	英語の文型や文法の基本を理解させ、それを基盤とし、英語を書く能力を培う。				
評価方法	定期テスト Reporting PairWork	定期テスト Survey Presentation	定期テスト Writing Discussion	定期テスト Speech Summary				

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	3	学年・コース	1年 アカデミック
教科書	『CROWN English Communication Ⅰ』三省堂			担当者	赤沼 理		

概要・ねらい	1. 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ることができる。 2. 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 3. 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 4. 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。
--------	---

年間授業計画	学期	時間	単元	学習内容	言語活動
	一学期	5 1 1 5 1 1 6 1 1 6 1 1 (30)	<b>Lesson 1</b> <b>When words won't work</b> Your Reaction p11 OR PictOLYMPigrams  <b>Lesson 2</b> <b>Going into space</b> Your Reaction p23 OR Go Beyond your comfort zone  <b>Lesson 3</b> <b>A Canoe is an island</b> Your Reaction p41 OR Small boat, big ocean  <b>Lesson 4</b> <b>Seeing with the eyes of the heart</b> Your Reaction p55 OR My father	言語・日本文化 基本的な文のパターン/動名詞/助動詞のまとめ  自然科学・生き方 現在完了/不定詞/S+V+O(O=疑問詞節/ir節)  <b>&lt;一学期中間考査&gt;</b> 伝統文化・共生 関係代名詞/分詞の形容詞的用法/S+is+C(C=that節)  音楽・生き方 関係代名詞what/過去完了/S+V+O+C(C=原型不定詞)  <b>&lt;一学期期末考査&gt;</b>	Discussion( Small Talk) Writing  Presentation  Discussion( Small Talk) Writing  Interview
二学期	7 1 1 8 1 1 8 1 1 8 1 1 (39)	<b>Lesson 5</b> <b>Food bank</b> Your Reaction p71 OR 2HJ volunteers speak  <b>Lesson 6</b> <b>Roots &amp; Shoots</b> Your Reaction p91 OR Message for high school students  <b>Lesson 7</b> <b>Paper architect</b> Your Reaction p107 OR You built your house with what?  <b>Lesson 8</b> <b>Not so long ago</b> Your Reaction p121 OR Images from the trunk	社会貢献・生き方 関係副詞/S+V+O+C(C=分詞)/S+V+C(C=分詞)  環境・共生 分詞構文/it~that…(形式主語)/同格  <b>&lt;二学期中間考査&gt;</b> 建築・ボランティア seem to~; it seems that~/受動態の完了形/形式目的語it  平和・歴史 仮定法過去/S+V+O1+O2(O2=疑問詞節)/付帯状況のwith  <b>&lt;二学期期末考査&gt;</b>	Discussion Speech  Presentation  Discussion Writing  Interview	
三学期	7 1 1 7 1 1 (18)	<b>Lesson 9</b> <b>Crossing the "Uncanny Valley"</b> Your Reaction p137 OR Are robots going to take our jobs?  <b>Lesson 10</b> <b>Good O'! Charlie Brown</b> Your Reaction p153 OR The PEANUTS Characters	科学技術・人間理解 部分否定/used to ~; would ~など/助動詞+be+過去分詞  芸術・生き方 仮定法過去完了/no matter +疑問詞/be to 不定詞  <b>&lt;学年末考査&gt;</b>	Discussion Writing  Interview	

履修上の注意	自ら考え、自ら学ぶ姿勢を意識する。 英語4技能の向上の為、積極的に授業に参加する。
--------	--

評価の観点の趣旨と評価方法				
各観点	関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
評価の観点の趣旨	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	外国語を話したり読んだりして話し手や書き手の意向などを理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
評価方法	授業への出席状況 授業への取り組み姿勢 課題等の提出状況	定期テスト Interview Test Writing, Speech・Presentation	定期テスト Interview Test Discussion	定期テスト Interview Test Writing, Presentation, Discussion

教科	英語	科目	英語表現 I	単位数	2	学年・コース	1年 アカデミック	
教科書	『CROWN English Expression I』三省堂			担当者	小林 晃・近藤 正隆			
概要・ねらい	英語の基礎的な能力から大学入試に向けた実践的な学力の定着を目標に授業を行う。 ペアやグループでの活動も行うので、積極的に授業に参加してほしい。							
年間授業計画	学期	配当時間	学習単元	内容	言語活動			
	1 st Term	2 lessons	Orientation / Introductions			Interview		
		5 lessons	Lesson1 フィンランド Express Yourself A School in New Zealand	・時制 発表に必要な表現を理解することができる。		Reading		
					<中間考査>			
		5 lessons	Lesson2 2020年東京オリンピック Express Yourself Nishikori Kei	・助動詞 情報源・出典を伝えることができる。		Speaking		
		5 lessons	Lesson3 広重 Express Yourself Cool Japan	・受動態 図表を説明することができる。		Writing		
		3 lessons (20)	文法のまとめ①		<期末考査>	Reading		
	2 nd Term	5 lessons	Lesson4 シロクマを救え！ Express Yourself An Eco-friendly School Fest	・不定詞 計画や方法の概要を提示できる。		Listening		
		5 lessons	Lesson5 国境なき医師団 Express Yourself World Heritage Sites	・動名詞 理由・結論を述べることができる。		Speaking		
		5 lessons	Lesson6 ロゼッタストーン Express Yourself Cultural Stereotypes	・分詞 事実を伝える方法を学ぶ。		Reading		
		1 lessons	文法のまとめ②		<中間考査>	Writing		
		5 lessons	Lesson7 すばる望遠鏡 Express Yourself Mars	・比較 自分の意見を発表することができる。		Listening		
		5 lessons (26)	Lesson8 鉄人28号 Express Yourself Antoni Gaudi	・関係詞 経験したことを報告する。		Speaking		
				<期末考査>				
3 rd Term	5 lesson	Lesson9 リニア中央新幹線 Express Yourself Medical Technology	・仮定法 希望を述べる表現を学習する。		Reading			
	5 lesson	Lesson10 沈黙の春 Express Yourself Hoshino Michio	・接続詞 英語の婉曲表現を理解し用いる。		Writing			
	2 lesson (12)	文法のまとめ③		<学年末考査>	Speaking			
履修上の注意								
配布したファイルとiPadを必ず授業に持参すること。 正しい英語を使おうと消極的になるよりも、間違いを恐れず積極的にコミュニケーションを取ろうとする姿勢を持つこと。								
評価の観点の趣旨と評価方法								
各観点	関心・意欲・態度	英語的な見方や考え方	表現・処理	知識・理解				
評価の観点の趣旨	コミュニケーションに関心を持ち 積極的に言語活動を行い、 コミュニケーションを図ろうとする。	日常生活の身近な話題について情報 や考えなど伝えたいことを英語で話し たり、発表したりして表現する。	日常生活の身近な話題 について比較的平易な 英語で表現する。	英語表現を含む、英語文 化の理解ができているか。				
評価方法	・ 授業への出席状況 ・ 授業へ取り組む姿勢	・ スピーキングテスト ・ 授業へ取り組む姿勢	・ スピーキングテスト ・ 授業へ取り組む姿勢	・ スピーキングテスト				

教科	英語	科目	英語会話 I	単位数	1	学年・コース	1年 総合・体育
教科書	Work Sheetを使用			担当者	Benjamin Beardsley・Justine McCabe 森谷 誠・小林 晃・内田 浩一 赤沼 理・有馬 清志・石原 千恵・勝呂 芳幸		
概要・ねらい	日常生活の身近な話題について、英語を聞いたり話したりして、情報や考え方を理解し、伝える基礎的な能力を身に付けるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。						
年間授業計画	学期	配当時間	学習内容	評価基準			
	1 st Term	3 lessons	Orientation / Introductions / Greetings / Getting to know someone Meeting a new friend/Classroom English	英語で簡単な挨拶、自己紹介ができる。 自己紹介を発展させて、簡単に他人を紹介できる。			
		2 lessons	Talking about the weekend Questions words	週末の過ごし方を題材にして、wh疑問文を使って質問し、その質問に対して応答することができる。			
		1 lesson	Midterm speaking test: - conversation about the weekend				
		2 lessons	Seeing a Friend / Making Plans - difference between past and future tense	現在形・過去形を意識して使い分けながら話すことができる。			
		1 lesson	Final Speaking Test: Seeing a friend and making plans				
	10	1 lesson	Review Game				
	2 nd Term	2 lessons	Summer Holidays Bingo/Question words	東京の観光スポットを紹介するなかで、形容詞・前置詞の使い方を学ぶ。			
		3 lessons	Describing famous places in Tokyo Adjectives/Prepositions of place Riddle game				
		2 lessons	Midterm speaking test: Describing a famous place				
		3 lessons	Walking Directions Using a map/Direction vocabulary	英語で道案内をすることができる。 地図を用い、道案内に必要な語いを学ぶ。			
		2 lessons	Final Speaking Test: Meeting a stranger in Tokyo and giving directions to a famous place				
13	1 lesson	Review Game					
3 rd Term	2 lessons	Have you ever…?	完了時制を用いて、より深い内容について英語で				
	1 lesson	Review making plans	コミュニケーションをとることができる。				
	2 lesson	Final Speaking Test: Making plans using have you ever					
	1 lesson	Review Game					
6							
履修上の注意							
配布したファイルとiPadを必ず授業に持参すること。 正しい英語を使おうと消極的になるよりも、間違いを恐れず積極的にコミュニケーションを取ろうとする姿勢を持つこと。							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度		英語的な見方や考え方		表現・処理		知識・理解
評価の観点の趣旨	コミュニケーションに関心を持ち積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。		日常生活の身近な話題について情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、発表したりして表現する。		日常生活の身近な話題について比較的平易な英語で表現する。		英語表現を含む、英語文化の理解ができているか。
評価方法	・ 授業への出席状況 ・ 授業へ取り組む姿勢		・ スピーキングテスト ・ 授業へ取り組む姿勢		・ スピーキングテスト ・ 授業へ取り組む姿勢		・スピーキングテスト

教科	英語	科目	英語会話 I	単位数	1	学年・コース	1年アカデミック
教科書	Work Sheetを使用			担当者	Benjamin Beardsley・Justine McCabe 赤沼 理		
概要・ねらい	日常生活の身近な話題について、英語を聞いたり話したりして、情報や考え方などを理解し、伝える基礎的な能力を身に付けるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 また、プレゼンテーションやディスカッションを取り入れ、英語の学習を通じて、どのようにして他者に自分の意見を伝えるかを学ぶ。						
年間授業計画	学期	配当時間	学習内容	評価基準			
	1 st Term	3 lessons	Orientation / Introductions / Greetings/ Getting to know someone Meeting a new friend/Classroom English	英語で簡単な挨拶、自己紹介ができる。 自己紹介を発展させて、簡単に他人を紹介できる。			
		3 lessons	Introducing their hometown: place, people, food, weather, activities Jigsaw activity   Sorting vocabulary Present in groups	自分の住んでいる町について英語で説明できる。 グループ内でプレゼンテーションを1人ずつ行い、 自分の意見・考えを英語で他者に伝える方法を学ぶ。			
		4 lessons (10)	Final speaking test: Presentation on a place they want to go Research travel destination Present in groups	自分の行きたい場所を題材に、プレゼンテーションを行い、聞き手が知らない情報を英語で伝えることができる。			
	2 nd Term	2 lessons	Summer Holidays Bingo/Question words	東京の観光スポットを紹介するなかで、形容詞・前置詞の使い方を学ぶ。			
		2 lessons	Describing famous places Adjectives/Prepositions of place Riddle game				
		2 lessons	Meeting a stranger/ Train Directions				
		1 lesson	Mid term speaking test: Use iPad to give train directions				
		3 lessons	Walking Directions Using a map/Direction vocabulary	英語で道案内をすることができる。 地図を用い、道案内に必要な語いを学ぶ。			
		2 lessons	Final Speaking Test: Meeting a stranger and giving directions to a famous place	ロールプレイの中で道案内に必要な表現を理解し、適切に使うことができる。			
		1 lesson (13)	Review Game				
	3 rd Term	1 lesson	Talking about biggest achievements	将来の夢について英語で質問し、応答することができる。			
2 lessons		Future goals: Travel, study, career					
1 lesson		Interview classmates about goals					
1 lesson		Final Speaking Test: Presentation about future goals	自分の夢について、クラス全員に対しプレゼンテーションを行う。				
1 lesson (6)		Review Game					
履修上の注意							
配布したファイルとiPadを必ず授業に持参すること。 正しい英語を使おうと消極的になるよりも、間違いを恐れず積極的にコミュニケーションを取ろうとする姿勢を持つこと。							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度	英語的な見方や考え方	表現・処理	知識・理解			
評価の観点の趣旨	コミュニケーションに関心を持ち積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	日常生活の身近な話題について情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、発表したりして表現する。	日常生活の身近な話題について比較的平易な英語で表現する。	英語表現を含む、英語文化の理解ができているか。			
評価方法	・ 授業への出席状況 ・ 授業へ取り組む姿勢	・ スピーキングテスト ・ 授業へ取り組む姿勢	・ スピーキングテスト ・ 授業へ取り組む姿勢	・ スピーキングテスト			

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	3	学年・コース	2年 総合・体育
教科書	『MY WAY English Communication Ⅱ』三省堂			担当者	木俣 直美・岡井 京平・石原 千恵・内山 裕子・伊藤 翔也		
概要・ねらい	英語を使い、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成しながら、自身の考えを相手に伝えられる基礎的な能力を養う。						
年間授業計画	学期	時配 周当	単元	学習内容	言語活動		
	一学期	6	<b>Lesson 1</b> <b>Pictograms</b> すばやく情報を伝えるピクトグラム	身近にあるピクトグラム、諸外国のピクトグラム、日本発祥のピクトグラムなどについて学ぶ。 SVO / SVC / SVO( O= i節) / SVC( C=過去分詞)	Pair work, Reporting		
		6	<b>Lesson 2</b> <b>A New Way to Clean Up the Ocean</b> 海のプラスチックごみ回収のためのアイデア	1月1日以外に正月を祝う国の、それぞれのお祝いの仕方を学ぶ。	Research, Presentation		
		2	<b>文法のまとめ1 ( Lesson 1, Lesson 2 )</b>	文型について復習する。 ＜中間調査＞			
		7	<b>Lesson 3</b> <b>Cuba</b> 平等と助け合いの国	キューバの歴史が生み出した文化的な特徴や、平等と助け合いに重点を置いた社会制度について学ぶ。 It is ... to不定詞 / It is ...that～ / 形式目的語	Conversation, Reporting		
		7	<b>Lesson 4</b> <b>The World's Poorest President</b> 「世界で最も貧しい大統領」のメッセージ	「世界で最も貧しい大統領」と呼ばれたウルグアイのホセ・ムヒカ元大統領の「幸せ」についての考え方を学ぶ。 SVOC( C=動詞の原形、過去分詞 ) / SVO+(to)不定詞	Research, Presentation		
	2 (30)	<b>文法のまとめ2 ( Lesson 3, Lesson 4 )</b>	・itの働きについて整理する。 ＜期末調査＞				
	二学期	8	<b>Lesson 5</b> <b>Eye Contact</b> 目で伝えるコミュニケーション	デフリンピックに参加したろう者女子サッカー選手からアイコンタクトの大切さを学ぶ。 関係代名詞 / 前置詞+関係代名詞/ 関係代名詞・関係副詞の非制限用法	Pair work, Reporting		
		9	<b>Lesson 6</b> <b>A Space Elevator</b> エレベーターで宇宙の旅へ	宇宙エレベーターの構造について学び、その実現可能性について考える。 現在完了形 / 現在完了進行形 / 過去完了進行形 / 未来進行形	Research, Presentation		
		2	<b>文法のまとめ3 ( Lesson 5, Lesson 6 )</b>	ときを表す表現を整理する。 ＜中間調査＞			
		9	<b>Lesson 7</b> <b>An Encouraging Song</b> 歌がくれた勇気と希望	時代を超えて歌い継がれるZARDの「負けないで」について知り、坂井さんほどのような思いを込めたのかを知る。 助動詞/助動詞+have+過去分詞/wouldを使った表現/完了不定詞	Conversation, Reporting		
		9	<b>Lesson 8</b> <b>Language Contacts</b> 文化の出会いはおどろきの出会い	小笠原諸島の「小笠原言語」を例に、複数の言語が出会うとき、互いに及ぼす影響について学ぶ。 仮定法過去 / 仮定法過去完了 / ifを使わない仮定法 / no matter+疑問詞	Research, Presentation		
2 (39)	<b>文法のまとめ4 ( Lesson 7, Lesson 8 )</b>	・wh-語について整理する。 ＜期末調査＞					
三学期	9	<b>Lesson 9</b> <b>Charles Chaplin</b> 喜劇王と言われたチャップリンの半生	20世紀の喜劇王と呼ばれたチャップリンの半生を学び、喜劇王になるまでの葛藤について学ぶ。 分詞構文(現在分詞、過去分詞) / 完了形の分詞構文 / 付帯状況のwith	Pair work, Reporting			
	9	<b>Lesson 10</b> <b>The Five-story Pagoda of Horyuji</b> 五重塔が倒れない理由	1300年もの間倒れずにその姿を保っている法隆寺の五重塔の秘密を学ぶ。 同格のthat / 倒置 / 省略 / 強調構文	Research, Presentation			
2 (18)	<b>文法のまとめ5 ( Lesson 9, Lesson 10 )</b>	・thatを使った表現を整理する。 ＜学年末調査＞					
履修上の注意							
習熟度別授業につき、他教室へ移動する。教科書、ノート、ワークブック、筆記用具を必ず持参すること。 積極的に授業に参加し、課題、ノート提出等、担当者の指示に従いやるべきことをきちんとやること。							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解			
評価の観点の趣旨	英文を読んでその情報を得ようとしている。難しい語があっても、文脈から文全体の意味を読みとろうとしている。	英語と日本語の違いに慣れ、それぞれの英文の題材に対して、自分なりにその趣旨を説明でき、また自分の意見を述べる。	文章の内容に関する英語を聞き、それらに正しく受け答えができる。それぞれの課に出てくる文法事項を正しく理解できる。	英語を通して、文化の違いを認識し、基本英語はもちろん、生徒の学力に合わせた総合的な英語力を身につける。			
評価方法	授業への出席状況 授業への取り組み姿勢 課題等の提出状況	定期テスト 授業への取り組み姿勢 課題等の提出	定期テスト 授業への取り組み姿勢	定期テスト 小テスト 課題等の提出			

教科	英語	科目	英語表現 I	単位数	2	学年・コース	2年 総合・体育															
教科書	『My Way English Expression I』三省堂		担当者	有馬 清志・小林 晃・佐藤 修一																		
概要・ねらい	英文の構造を学び、英文を書くために必要な文型・文法を身につけてから、さまざまな場面で使われる表現を学び、場面に応じた文の形と機能的な表現を身につける。Activityを活用し、3つの領域の技能向上に努める。																					
年間授業計画	一学期	1	Get ready!	品詞、冠詞、接続詞など	現在形／現在進行形 過去形／過去進行形 未来表現 will / be going to テキスト P97,98	Conversation, Reporting																
		4	UNIT 1 時制 Lesson1 スポーツ Lesson2 映画、演劇 Lesson3 明日の予定、夏休みの予定																			
		1	Communicaton Activity1																			
	二学期	3	3	Lesson4 旅行と環境問題 Lesson5 アニメ、漫画、映画	現在完了形(完了・結果/継続) 現在完了形(経験) / 過去完了形 テキスト P99 ＜中間考査＞	Interview, Dialog																
			1	Communicaton Activity2																		
			4	UNIT 2 助動詞と受動態 Lesson6 水族館 Lesson7 日本の野生の生き物																		
		1	1	Communicaton Activity3	助動詞1(許可・可能/義務) 助動詞2(推量) テキスト P100 Pair work, Reporting																	
			4	Lesson8 日本の伝統文化 Lesson9 交換留学生と学校生活																		
			1	Communicaton Activity4																		
三学期	二学期	6	UNIT 3 不定詞、動名詞、分詞など Lesson10 自然と科学 Lesson11 小旅行 Lesson12 ポピュラー音楽	不定詞(名詞的用法/形式主語・形式目的語) 不定詞(副詞的用法/形容詞的用法) 動名詞 テキスト P102 Survey, Summary																		
		1	Communicaton Activity5																			
		5	Lesson13 動物園の動物たち Lesson14 エネルギー問題 Lesson15 ファッション・ショッピング																			
	1	1	Communicaton Activity6	分詞1(現在分詞、過去分詞の限定用法) 分詞2(補語となる分詞=叙述用法/分詞構文) 知覚動詞/使役動詞 テキスト P103 ＜中間考査＞	Discussion, Writing																	
		5	UNIT 4 比較と関係詞 Lesson16 テレビ番組、ラジオ番組 Lesson17 日本の名所																			
		1	Communicaton Activity7																			
		6	Lesson18 友人と学校生活 Lesson19 読書 Lesson20 地球、宇宙																			
		1	Communicaton Activity8			比較1(比較級/最上級) 比較2(as... as... など/最上を表す表現) テキスト P104, 105 Interview, Reporting																
		6	Lesson18 友人と学校生活 Lesson19 読書 Lesson20 地球、宇宙																			
1	1	Communicaton Activity8	関係代名詞1(主格/目的格と省略) 関係代名詞2(whose・what/that) 関係副詞: when, where, why, how テキスト P106 ＜期末考査＞	Guessing Game, Speech																		
	5	UNIT 5 仮定法、話法など Lesson21 食べ物、食事、料理 Lesson22 私のロールモデル																				
	1	Communicaton Activity9																				
1	5	Lesson23 クラシック音楽 Lesson24 将来の職業 Lesson25 学んでみたい外国語	仮定法過去/仮定法過去完了 その他の仮定表現 テキスト P107 Interview, Presentation																			
	1	Communicaton Activity10																				
	1	Communicaton Activity10		部分否定/準否定語 間接話法と時制の一致 接続詞など テキスト P108 Survey, Reporting ＜学年末考査＞																		
1	Communicaton Activity10																					
履修上の注意	授業では読んだり、聞いたりする活動とともに、話すことと書くことに特に重点が置かれます。積極的に授業に参加し、授業に取り組むだけでなく、授業以外の学習も求めます。1人でできることは授業外で取り組みますので、時間を作って学習できるように準備と予習、復習に時間を使ってください。																					
評価の観点の趣旨と評価方法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>各観点</th> <th>関心・意欲・態度</th> <th>表現の能力</th> <th>理解の能力</th> <th>知識・理解</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価の観点の趣旨</td> <td>英語を書くということに対する意欲・関心を高め、国際理解を深める一助とする。</td> <td>日本語と英語の文章構造の相違を認識させ、英語的な考え方や発想を植えつける。</td> <td>英語独特の表現を学習させ、英語を書く楽しさを身につけさせる。</td> <td>英語の文型や文法の基本を理解させ、それを基盤とし、英語を書く能力を培う。</td> </tr> <tr> <td>評価方法</td> <td>定期テスト Reporting PairWork</td> <td>定期テスト Survey Presentation</td> <td>定期テスト Writing Discussion</td> <td>定期テスト Speech Summary</td> </tr> </tbody> </table>							各観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解	評価の観点の趣旨	英語を書くということに対する意欲・関心を高め、国際理解を深める一助とする。	日本語と英語の文章構造の相違を認識させ、英語的な考え方や発想を植えつける。	英語独特の表現を学習させ、英語を書く楽しさを身につけさせる。	英語の文型や文法の基本を理解させ、それを基盤とし、英語を書く能力を培う。	評価方法	定期テスト Reporting PairWork	定期テスト Survey Presentation	定期テスト Writing Discussion	定期テスト Speech Summary
各観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解																		
評価の観点の趣旨	英語を書くということに対する意欲・関心を高め、国際理解を深める一助とする。	日本語と英語の文章構造の相違を認識させ、英語的な考え方や発想を植えつける。	英語独特の表現を学習させ、英語を書く楽しさを身につけさせる。	英語の文型や文法の基本を理解させ、それを基盤とし、英語を書く能力を培う。																		
評価方法	定期テスト Reporting PairWork	定期テスト Survey Presentation	定期テスト Writing Discussion	定期テスト Speech Summary																		

教科	英語	科目	基礎英語	単位数	1	学年・コース	2年 総合
教科書	Oxford Bookworms Library			担当者	有馬 清志・岡井 京平・赤沼 理		
概要・ねらい	1. 英語の多読を通して、多くの英語に触れ、英語を「わかる」・「できる」ものであるという実感を持たせる。 2. 英語に対する能動的な学習姿勢を涵養する。						
年間授業計画	学期	配当時間	単元	学習内容			
	一学期	1 9  (10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Level Check Test</li> <li>・Oxford Bookworms Libraryによる多読</li> </ul> ロイノート資料箱から読みたいOBWのファイルをダウンロードし、読み進める。読了後は授業内で担当教員に申告し、内容に関するテストを受ける。  Reading→Testを繰り返し、読み終わった本とテストの点数をシートに記入する。  本の総word数×テストの得点割合＝ポイントとし、シートに合計点を記入する。  <b>1学期目標ポイント数 3000P</b>	以下の点に留意して読み進めさせる。 ・“易しい”と感じられるレベルの本を読むこと。 ・読み進める最中に辞書を利用しないこと。 ・内容がつまらない、英語が難しいと感じたら本を変えること。  ◆1文ごとに訳読していくのではなく、英語を英語のまま理解する習慣を身に付けさせ、英語を読むことよってかかる負担を軽減する。 ◆意味の取れない単語や表現に出会った際、前後の文脈や関連する知識から意味を類推する力を養う。 ◆英語は難しいもの、できないものという観念から抜け出し、自ら英語を学ぶ姿勢を養う。			
	二学期	13  (13)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Oxford Bookworms Libraryによる多読</li> </ul> <b>2学期目標ポイント数 5000P</b>				
三学期	6  (6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Oxford Bookworms Libraryによる多読</li> </ul> <b>3学期目標ポイント数 3000P</b>					
履修上の注意							
1 自分の興味がある本を読むこと。英語が難しすぎる等でなかなか読み進められない場合は読む本を変更して読むこと。 2 週に1冊を目標とし、できる限り授業毎にテストを受けるように。							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度	外国語表現の能力		外国語理解の能力	知識・理解		
評価の観点の趣旨	英語を読むことに関心を持ち、積極的に言語活動を行う。	読んだ内容に対し、簡単な英語で感想を表現できる。話の概要を英語でまとめる。		外国語を読み、書き手の意向やあらすじを理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。		
評価方法	出席 取り組み姿勢 読書量	課題の提出		Check Test	Check Test		

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	3	学年・コース	2年 アカデミック
教科書	『CROWN English Communication Ⅱ』三省堂			担当者	内田 浩一		
概要・ねらい	語彙・文法・語法などの理解を深め、様々な話題についての情報を英語で理解する力を養う。 授業で学んだことをもとに、積極的なコミュニケーションを図る姿勢を育てる。						
年間授業計画	学期	配当時間	単元	学習内容			
	一学期	6	Lesson 1 Around the World on a Bike	劇作家・平田オリザが、16歳のときに決意したアメリカ・ヨーロッパへの自転車一人旅を通して、その後の人生に与えた影響について考える。 関係代名詞の非制限用法 / 不定詞の意味上の主語 / 動名詞の意味上の主語			
		1	OR : Across the Australian Outback				
		6	Lesson 2 Into Unknown Territory	史上最強の棋士といわれる羽生善治の勝負観から、さらには人生哲学に触れる。 関係副詞の非制限用法 / 受身・否定の分詞構文 / St+V+O(O=whether)			
1		OR : Computers vs. Human Shogi Players					
	1	Reading Skill 1	文章の種類と構成を把握する。  ＜中間考査＞				
	6	Lesson 3 OOPARTS	世の中には、過去における当時の技術では考えられない「不思議な人工物」がある。その存在について知る。 前置詞+関係代名詞 / 助動詞+have+過去分詞 / It is known that ~				
	1	OR : Pufferfish in Love					
	6	Lesson 4 Crossing the Border	「国境なき医師団」に参加した貫戸朋子医師の活動を通じて、国際協力について考える。 不定詞+前置詞 / 完了進行形 / 強調構文				
	1	OR : Triage					
	1	Reading Skill 2	語句の意味を推測する。  ＜期末考査＞				
	(30)						
二学期	7	Lesson 5 Saving Cherokee	18c～19c、アメリカ南東部に居住するチェロキーの母語を守る闘いを通して、民族にとって母語を失わないことの意味を考える。 複合関係詞 / 不定詞の完了形 / 比較級+than St+V				
	1	OR : Reviving Warrongo					
	8	Lesson 6 Ashura — A Statue with Three Faces —	興福寺・阿修羅増の魅力を探るとともに、奈良時代の東洋と西洋の交流について知る。 結果を表す不定詞 / 倒置 / 無生物主語の他動詞構文				
	1	OR : Reading Faces					
	2	Reading Skill 3	スキミングで概要をつかむ。  ＜中間考査＞				
	8	Lesson 7 Why Biomimicry?	新素材・新技術を動植物から学ぶ「バイオミミクリー」を通して、自然との共生について考える。 仮定法現在 / i節のない仮定法 / 未来に関する仮定法				
	1	OR : Learning from Lotus Leaves and Lizards					
	8	Lesson 8 Working against the Clock	世界では多くの人が地雷の犠牲になっている。ロボットによる地雷除去活動を通じて、平和の大切さ、世界へ貢献することの重要性を学ぶ。 完了の分詞構文 / 受け身の進行形 / S is C (C=whether節)				
1	OR : Clearing Mines with … Honeybees?						
2	Reading Skill 4	スキミングで情報を探す。  ＜期末考査＞					
(39)							
三学期	8	Lesson 9 The Long Voyage Home	「はやぶさ」の苦難の帰還をたどりながら、困難に屈さず前進することの大切さを学ぶ。 独立分詞構文 / 未来進行形 / 未来完了形				
	1	OR : Hayabusa2: To the Dragon's Palace and Back					
	8	Lesson 10 Grandfather's Letters	家族愛のこもった絵手紙に触れ、メールにはない手紙の良さについて考える。 不定詞の受け身 / 動名詞の受け身				
1	OR: Is the Medium the Message?						
(18)							
履修上の注意							
習熟度別授業につき、他教室へ移動する。教科書、ノート、筆記用具を必ず持参すること。 積極的に授業に参加し、課題、ノート提出等、担当者の指示に従いやるべきことをきちんとやること。							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度	表現の能力		理解の能力		知識・理解	
評価の観点の趣旨	英文を読んでその情報を得ようとしている。難しい語があっても、文脈から文全体の意味を読みとろうとしている。	英語と日本語の違いに慣れ、それぞれの英文の題材に対して、自分なりにその趣旨を説明でき、また自分の意見を述べる。		文章の内容に関する英語を聞き、それらに正しく受け答えができる。各課に出てくる文法事項を正しく理解できる。		英語を通して、文化の違いを認識し、基本英語はもちろん、生徒の学力に合わせた総合的な英語力を身につける。	
評価方法	授業への出席状況 授業への取り組み姿勢 課題等の提出状況	定期テスト 授業への取り組み姿勢 課題等の提出		定期テスト 授業への取り組み姿勢		定期テスト 小テスト 課題等の提出	

教科	英語	科目	英語表現Ⅱ	単位数	3	学年・コース	2年 アカデミック
教科書	『CROWN English Expression II』三省堂 英文法・語法 Vintage 3rd Edition			担当者	赤沼 理・木俣 直美		
概要・ねらい	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。また、言語や文化についての知識・理解を図る。基本的な文法事項・用法・語法の理解を図る。 大学一般入試に向け基礎的な文法力を養う。						
年間授業計画	学期	時間	単元		学習内容	言語活動	
	時間当	教科書学習単元	Vintage学習単元				
	一学期	4	Part 2 Lesson 1 ジョン万次郎の手紙	第1章 時制	感謝の手紙を書くことを通じて、感謝・喜び・同情・心配などの表現を理解して、適切な英語を書く。	Writing(A1)	
		4	Part 3 Speaking 1 Speech / Presentation	第2章 受動態	ボイス・コントロールやボディ・ランゲージなど、スピーチやプレゼンテーションをする上で注意する点を学ぶ。		
4		Part 2 Lesson 2 スヌーピーの気持ち	第3章 助動詞	希望・願望、依頼・要請・許可の表現を理解して、適切な英語でe-mailで依頼をする。	Writing(A1)		
5		Part 3 Speaking 2 Speech 1 Bouldering	第4章 仮定法	自分の趣味を紹介するスピーチを行う。	Speech(A1)		
<一学期中間考査>							
4		Part 2 Lesson 3 カズオ・イングロの『日の名残』	第5章 不定詞	原因・理由、目的、結果の表現への理解を深め、有名な作家の紹介を英語で行う。	Writing(A1)		
5		Part 3 Speaking 3 Speech 2 Are They Just Like Us?	第6章 動名詞	ペットと人間と同様に扱うことについてどう思うか、英語でスピーチを行う。	Speech(A1)		
4	Part 2 Lesson 4 小笠原の自然を守ろう	第7章 分詞	忠告・義務、必要・提案・勧誘の表現を理解して、自然保護管になりたい理由とその条件について英語で説明する。	Writing(A2)			
(30)							
二学期	5	Part 2 Lesson 5 ナスカの地上絵	第8章 関係詞	尊敬する人物の生涯を、時間的順序を考慮して英語で説明する。			
	6	Part 3 Speaking 4 Presentation 1 Vietnam	第9章 接続詞	自分が訪れたい国について、スライド資料を使いながら英語でプレゼンテーションを行う。			
	5	Part 2 Lesson 6 アンネ・フランクの隠れ家	第10章 前置詞	お薦めの観光地への行き方を、空間配列・方向の表現を理解して、英語で説明する。			
	6	Part 3 Speaking 5 Presentation 2 International Students	第11章 前置詞	日本で学ぶ外国人留学生の数について、その推移を表やグラフを用いながら、英語でプレゼンテーションする。			
	<二学期中間考査>						
	5	Part 2 Lesson 7 納豆のおいしい食べ方	第12章 主語と述語動詞の一致 第13章 疑問文	日本料理の作り方を方法・様態・数量の表現を使い英語で説明する。			
	6	Part 3 Speaking 6 Discussion	第14章 否定 第15章 語順(倒置)・省略・強調	博覧会の日本ブースで何を紹介するかという点をテーマにグループでディスカッションを行う。			
6	Part 2 Lesson 8 小笠原の自然を守ろう	第16章 語法	賛成・反対の意見を述べる表現を用いて、大学入学が春がよいか、秋に変更したほうがよいか、自分の意見を英語で述べる。				
(39)							
三学期	6	Part2 Lesson 9 Life is X+Y	第17章 動詞の語法	グラフから読み取れる内容を、例証/比較・対照/譲歩の表現を用いて英語で説明する。			
	6	Part 3 Speaking 7 Debate	第18章 名詞の語法 第19章 代名詞の語法	"Life with modern technology is better than the simple life we had in past."というテーマでディベートを英語で行う。			
	6	Part 2 Lesson 10 スローフード	第20章 形容詞の語法 第21章 副詞の語法	英文を読み、内容を要約する。			
(18)							
履修上の注意							
<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書・辞書・副教材を用意して授業に参加すること。</li> <li>問題演習プリントを適宜使用する。・間違えることを恐れず積極的に参加すること。</li> </ul>							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力		外国語理解の能力		言語や文化についての知識・理解	
評価の観点の趣旨	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。時制・助動詞・準動詞などの文法事項を理解し、それらを用いた英語表現ができる。		外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。		外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価方法	授業への出席状況 授業への取り組む姿勢 課題等の提出状況	定期テスト Writing、Speech・Presentation Discussion、Debate		定期テスト Discussion、Debate		定期テスト Activityの内容、評価	

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	単位数	3	学年・コース	3年 総合
教科書	MY WAY English Communication Ⅲ			担当者	中田 昌博・近藤 正隆・石原 千恵・勝呂 芳幸		
概要・ねらい	まとまった量の英文を素早く読み取るための技術を育成するとともに、書かれている内容を正確に理解し、自分の考えを表現する能力を養う。						
年間授業計画	1学期	5	Lesson 1	Narrow Boats in Britain	英国におけるナローボートの役割の変遷等と人気の理由を知る 助動詞+受け身/比較級・最上級/関係代名詞what	Lesson3終了まで Listening スポーツ・料理などの一連の行動を、ゆっくりはっきりと指示されれば、指示通りに行動することができる	
		5	Lesson 2	A Miraculous Pianist	館野泉さんの生き方を通じてあきらめないことの大切さを知る no matter how～ / 同格のthat / 分詞構文		
		5	Lesson 3	iPS Cells	iPS細胞の仕組みとその働き、可能性を知る it is ～that…/ 助動詞+受け身		
		5	Lesson 4	Roman Baths	古代ローマの風呂文化を知り、その果たしていた役割を考える seemas to～ / so …that～ / 部分否定		
		5	Lesson 5	The leap Week Calender	うるう週暦の提案について知り、その利点と難点を学ぶ 現在完了の受け身 / 関係副詞 / 関節疑問		
		5	Lesson 6	Digital Book vs. Printed Books	電子書籍と紙の書籍についての討論を読み、特徴と展開方法を学ぶ 関係代名詞の非制限用法 / how to～		
			(30)			<期末考査>	
	2学期	6	Lesson 7	Buckwheat around the world	各国におけるソバの生産と消費について知り、その食文化を学ぶ 比較・倍数表現 / 助動詞+受け身	Lesson 9終了まで Listening 自然な速さで録音や放送などを聞いて、自分に関心のある具体的な情報の大部分を聞き取ることができる	
		6	Lesson 8	A Message from Small Creatures	ミツバチとスズメの減少から考えられる環境変化とその影響を知る 関係代名詞の非制限用法 / 助動詞+進行形		
		6	Lesson 9	Aung San Suu Kyi	アウンサンスーチーさんの生き方を通じて、信念を貫くことの尊さを知る 現在完了の受け身 / 仮定法過去完了 / 過去完了進行形		
		7	Lesson 10	The Wonders of Memory	記憶のメカニズムと記憶力を高めるための方法を学ぶ 倒置 / 過去完了		
		7	Lesson 11	The Voting Age in Japan	日本と他国の投票年齢について知り、討論での論の展開方法を学ぶ 使役動詞+O+過去分詞 / 省略		
7		Lesson 12	A Moment Makes a Great Difference	現代における「一瞬」の重みを知り、加速する現代社会について考える 関係副詞 / it is～that… / 部分否定			
		(39)			<期末考査>		
3学期	3学期は授業を行いません						
履修上の注意							
テキスト、ノート、辞書は必ず持参してください。ノートや課題の提出は評価にも影響しますので、必ず提出してください。							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度	思考力・判断力		資料活用の技能・表現力		知識・理解	
評価の観点の趣旨	英文読解のポイントを確実に習得して、そのスキルを理解しようとする。その内容をもとに言語活動を行いコミュニケーションを図る。	英文の内容について、時系列や前後関係、筆者の主張等を聞いたり読んだりして、理解することができる。		英文の内容について、情報や考えなど、伝えたいことを英語で話したり書いたりして表現する考え方や発想を培う。		様々なジャンルの英文を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。	
評価方法	・日常の授業態度 ・発問に対する回答の評価	・課題等の提出状況 ・評価問題・定期考査		・日常の授業態度 ・発問に対する回答の評価		・評価問題・定期考査	

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	単位数	4	学年・コース	3年 体育
教科書	MY WAY English Communication Ⅲ				担当者	中田 昌博・勝呂 芳幸・石原 千恵・近藤 正隆	
概要・ねらい	まとまった量の英文を素早く読み取るための技術を育成するとともに、書かれている内容を正確に理解し、自分の考えを表現する能力を養う。						
年間授業計画	学期	配当時間	単元	学習内容	言語活動		
	1学期	6	Lesson 1	Narrow Boats in Britain	英国におけるナローボートの役割の変遷等と人気の理由を知る 助動詞+受け身/比較級・最上級/関係代名詞what	Lesoon3終了まで Reading  日常的な話題に関する学習目的で書かれた新聞や雑誌などを読んで、必要な銃砲を得る活動。また得た情報を基に英語で質疑応答したりする活動。  Lesoon6終了まで Listening 自然な速さで録音や放送などを聞いて、自分に関心のある具体的な情報の大部分を聞き取ることができる	
		6	Lesson 2	A Miraculous Pianist	館野泉さんの生き方を通じてあきらめないことの大切さを知る no mater how～ / 同格のthat / 分詞構文		
		7	Lesson 3	iPS Cells	iPS細胞の仕組みとその働き、可能性を知る it is ～that…/ 助動詞+受け身		
		7	Lesson 4	Roman Baths	古代ローマの風呂文化を知り、その果たしていた役割を考える seemas to～ / so …that～/ 部分否定		
		7	Lesson 5	The leap Week Calender	うるう週暦の提案について知り、その利点と難点を学ぶ 現在完了の受け身 / 関係副詞 / 関係疑問		
		7	Lesson 6	Digital Book vs. Printed Books	電子書籍と紙の書籍についての討論を読み、特徴と展開方法を学ぶ 関係代名詞の非制限用法 / how to～		
	(40)			<b>&lt;中間考査&gt;</b>	<b>&lt;期末考査&gt;</b>		
	2学期	8	Lesson 7	Buckwheat around the world	各国におけるソバの生産と消費について知り、その食文化を学ぶ 比較・倍数表現 / 助動詞+受け身	Lesson 9終了まで Reading  インターネットや参考図書などを調べて、文章の構成を意識しながら、学業や仕事に関係のある情報を手にいれることができる。  Lesson 12終了まで Speaking 身近なトピックについて、簡単な英語を幅広く使って意見表明し、情報を交換することができる。	
		8	Lesson 8	A Message from Small Creatures	ミツバチとスズメの減少から考えられる環境変化とその影響を知る 関係代名詞の非制限用法 / 助動詞+進行形		
9		Lesson 9	Aung San Suu Kyi	アウンサンスーチーさんの生き方を通じて、信念を貫くことの尊さを知る <b>&lt;中間考査&gt;</b>			
9		Lesson 10	The Wonders of Memory	現在完了の受け身 / 仮定法過去完了 / 過去完了進行形 記憶のメカニズムと記憶力を高めるための方法を学ぶ 倒置 / 過去完了			
9		Lesson 11	The Voting Age in Japan	日本と他国の投票年齢について知り、討論での論の展開方法を学ぶ 使役動詞+O+過去分詞 / 省略			
9		Lesson 12	A Moment Makes a Great Difference	現代における「一瞬」の重みを知り、加速する現代社会について考える 関係副詞 / it is～that… / 部分否定			
(52)			<b>&lt;期末考査&gt;</b>				
3学期	3学期は授業を行いません						
履修上の注意							
テキスト、ノート、辞書は必ず持参してください。ノートや課題の提出は評価にも影響しますので、必ず提出してください。							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度	思考力・判断力	資料活用の技能・表現力	知識・理解			
評価の観点の趣旨	英文読解のポイントを確実に習得して、そのスキルを理解しようとする。その内容をもとに言語活動を行いコミュニケーションを図る。	英文の内容について、時系列や前後関係、筆者の主張等を聞いたり読んだりして、理解することができる。	英文の内容について、情報や考えなど、伝えたいことを英語で話したり書いたりして表現する考え方や発想を培う。	様々なジャンルの英文を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。			
評価方法	・日常の授業態度 ・発問に対する回答の評価	・課題等の提出状況 ・評価問題・定期考査	・日常の授業態度 ・発問に対する回答の評価	・評価問題・定期考査			



教科	英語	科目	英語演習	単位数	3	学年・コース	3年 総合/選択者
教科書	『英文法・語法 Engage』いいずな書店			担当者	中田 昌博		
概要・ねらい	英語表現 I で学んだ、英文の構造や英文を書くために必要な文型・文法を深め、大学一般受験の基礎レベルの定着を狙う。						
年間授業計画	一学期	4	第1章 時制 section 001-008	現在形・過去形・進行形・未来を表す表現 現在完了・過去完了・未来完了、時制の一致、副詞節内の動詞			
		4	第2章 受動態 section 009-011	受動態の基本、いろいろな形の受動態 受動態を用いた表現			
		4	第3章 助動詞 section 012-020	can / may / will / must , have to / had better, should / ought to 過去の習慣・状態、推量・確信を表す助動詞 後悔を表す〈should have+過去分詞〉, that節内で用いるshould, would rather  ＜中間審査＞			
		6	第5章 不定詞 section 028-036	名詞用法・形容詞用法・副詞用法、いろいろな形不定詞 代不定詞、時間や費用を表す表現、独立不定詞、be動詞+ to do			
		3	第6章 動名詞 section 037-041	動名詞の基本、いろいろな形の動名詞、前置詞to の後に動名詞を続ける表現 「～しても無駄だ」を表す表現、動名詞を使う表現			
		6	第7章 分詞 section 042-048	名詞を修飾する分詞、分詞の後置修飾、SVC(分詞)/SVOC(分詞) 分詞構文、いろいろな形の分詞構文、慣用的な分詞構文、分詞を使う表現			
		3	第16章 動詞の語法 section 129,130	使役動詞、知覚動詞  ＜期末審査＞			
	二学期	6	第9章 比較 section 060-070	原級を用いた基本表現、倍数表現、慣用表現 比較級を用いた基本表現、数量を表す表現、慣用表現、〈the+比較級〉 最上級を用いた基本表現、最上級の意味を表す表現			
		8	第8章 関係詞 section 049-059	関係代名詞、前置詞+関係代名詞、連鎖関係代名詞 関係副詞、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞what 複合関係詞whoever/whatever/whichever、複合関係副詞、no matterを使った表現			
		6	第4章 仮定法 section 021-027	仮定法過去/仮定法過去完了、S were to do/if S should do 「…があれば」「…がなければ」、ifの省略、wish+仮定法/as if +仮定法  ＜中間審査＞			
5		第18章 代名詞の語法 section 159-170	it/oneの用法、形式主語/形式目的語、that/thoseの用法、all/most/almostの用法 another/otherの用法、both/neithre/noneの用法、each/either/everyの用法				
5		第11章 接続詞 section087-098	等位接続詞、時を表す接続詞、as far as …/as long as …, 結果・程度を表す接続詞 目的を表す接続詞、原因・理由を表す接続詞、条件・譲歩を表す接続詞、asの用法				
5		第15章 強調・倒置・省略 section 116-121	強調構文、倒置、asやsoのあとの語順に注意すべきもの、省略				
4	第10章 前置詞 section 071-085	場所を表す前置詞、時を表す前置詞、期間を表すduringとfor、「…まで」を表す前置詞 「…後に」「…以内に」を表す前置詞、「…よりも上」「…の上に」を表す前置詞  ＜期末審査＞					
三学期	3学期は授業を行いません						
履修上の注意	授業では必ずノートを持参し、テキストの中の練習問題の解答はノートにきちんと記入して下さい。 またワークブックもテキストと同様に常に持参して、授業に望んで下さい。						
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解			
評価の観点の趣旨	英語を書くということに対する意欲・関心を高め、国際理解を深める一助とする。	日本語と英語の文章構造の相違を認識させ、英語的な考え方や発想を植えつける。	英語独特の表現を学習させ英語を書く楽しさを身につけさせる。	英語の文型や文法の基本を理解させ、それを基盤とし、英語を書く能力を培う。			
評価方法	授業への出席状況 授業への取り組み姿勢 課題等の提出状況	定期テスト 授業への取り組み姿勢 課題等の提出	定期テスト 授業への取り組み姿勢	定期テスト 課題等の提出			

教科	英語	科目	英語演習	単位数	2	学年・コース	3年 体育特進
教科書	『英文法・語法 Engage』いいずな書店			担当者	岡井 京平		
概要・ねらい	英語表現 I で学んだ、英文の構造や英文を書くために必要な文型・文法を深め、大学一般受験の基礎レベルの定着を狙う。						
年間授業計画	一学期	3	第1章 時制 section 001-008	現在形・過去形・進行形・未来を表す表現 現在完了・過去完了・未来完了、時制の一致、副詞節内の動詞			
		2	第2章 受動態 section 009-011	受動態の基本、いろいろな形の受動態 受動態を用いた表現			
		3	第3章 助動詞 section 012-020	can / may / will / must , have to / had better, should / ought to 過去の習慣・状態、推量・確信を表す助動詞 後悔を表す<should have+過去分詞>, that節内で用いるshould, would rather <中間考査>			
		4	第5章 不定詞 section 028-036	名詞用法・形容詞用法・副詞用法、いろいろな形の不定詞 代不定詞、時間や費用を表す表現、独立不定詞、be動詞+ to do			
		2	第6章 動名詞 section 037-041	動名詞の基本、いろいろな形の動名詞、前置詞to の後に動名詞を続ける表現 「～しても無駄だ」を表す表現、動名詞を使う表現			
		4	第7章 分詞 section 042-048	名詞を修飾する分詞、分詞の後置修飾、SVC(分詞)/SVOC(分詞) 分詞構文、いろいろな形の分詞構文、慣用的な分詞構文、分詞を使う表現			
		2	第16章 動詞の語法 section 129,130	使役動詞、知覚動詞 <期末考査>			
	二学期	4	第9章 比較 section 060-070	原級を用いた基本表現、倍数表現、慣用表現 比較級を用いた基本表現、数量を表す表現、慣用表現、<the+比較級> 最上級を用いた基本表現、最上級の意味を表す表現			
		6	第8章 関係詞 section 049-059	関係代名詞、前置詞+関係代名詞、連鎖関係代名詞 関係副詞、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞what 複合関係詞whoever/whatever/whichever、複合関係副詞、no matterを使った表現			
		4	第4章 仮定法 section 021-027	仮定法過去/仮定法過去完了、S were to do/if S should do 「…があれば」「…がなければ」、ifの省略、wish+仮定法/as if +仮定法 <中間考査>			
3		第18章 代名詞の語法 section 159-170	it/oneの用法、形式主語/形式目的語、that/thoseの用法、all/most/almostの用法 another/otherの用法、both/neithre/noneの用法、each/either/everyの用法				
3		第11章 接続詞 section087-098	等位接続詞、時を表す接続詞、as far as …/as long as …, 結果・程度を表す接続詞 目的を表す接続詞、原因・理由を表す接続詞、条件・譲歩を表す接続詞、asの用法				
3		第15章 強調・倒置・省略 section 116-121	強調構文、倒置、asやsoのあとの語順に注意すべきもの、省略				
3	第10章 前置詞 section 071-085	場所を表す前置詞、時を表す前置詞、期間を表すduringとfor、「…まで」を表す前置詞 「…後に」「…以内に」を表す前置詞、「…よりも上」「…の上に」を表す前置詞 <期末考査>					
三学期	3学期は授業を行いません						
履修上の注意	授業では必ずノートを持参し、テキストの中の練習問題の解答はノートにきちんと記入して下さい。 またワークブックもテキストと同様に常に持参して、授業に望んで下さい。						
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解			
評価の観点の趣旨	英語を書くということに対する意欲・関心を高め、国際理解を深める一助とする。	日本語と英語の文章構造の相違を認識させ、英語的な考え方や発想を植えつける。	英語独特の表現を学習させ英語を書く楽しさを身につけさせる。	英語の文型や文法の基本を理解させ、それを基盤とし、英語を書く能力を培う。			
評価方法	授業への出席状況 授業への取り組み姿勢 課題等の提出状況	定期テスト 授業への取り組み姿勢 課題等の提出	定期テスト 授業への取り組み姿勢	定期テスト 課題等の提出			

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	単位数	3	学年・コース	3年 アカデミック
教科書	『CROWN English Communication Ⅲ』三省堂			担当者	内田 浩一・赤沼 理		
概要・ねらい	まとまった量の英文を素早く読み取るための技術を育成するとともに、書かれている内容を正確に理解し、自分の考えを表現する能力を養う。						
年間授業計画	一学期	配 当 時 間	単元		学習内容		
		7	An American in the Heart of Japan	L1	東日本大震災後、日本に帰化したドナルド・キーンの日との関わりを通し、人としての生き方を学ぶ。また、日本文化の魅力を見出す。		
		7	Design for Whom	L2	貧困に立ち向かう「デザイン」について学ぶ。本当に必要なものを本当に必要な人が入手できるためのデザインを通し、社会貢献の在り方を考える。  (中間考査)		
		8	God's Hands	L3	「神の手」を持つと言われる医師・天野篤が経験した幾度もの挫折と不断的な努力を知り、ひとつのことを極めることについての大切さを学ぶ。また、将来の職業について考える。		
	8	Be Aware! Be Engaged!	L4	インスタレーションアートについて学ぶ。アーティストの意図やそれに触れる人々の態度を通して、アートの本質について考える。  (期末考査)			
	(30)						
	二学期	9	Only a Camera Lens between Us	L5	DDR(武装解除・動員解除・社会復帰)に携わる瀬谷ルミ子の活動を通して、平和のあり方と、その平和にどのように貢献できるかについて考える。		
		10	The Magic of Reality	L6	リチャード・ドーキンスの科学エッセイを読む。不思議な事象と人々の反応の事例を通して、物事を科学的に考えることの意義を知る。  (中間考査)		
		10	Being Bilingual	L7	デイビッド・クリスタルのエッセイを読む。二言語併用の現実や言語の統制・抑圧の事例などを通し、自分自身および他者の母語の大切さを知る。		
		10	Green Revolution, Blue Revolution	L8	世界を襲う水危機について考える。自身が消費している「ヴァーチャルウォーター」について知り、環境保護のあり方を考える。  (期末考査)		
(39)							
三学期	3学期は授業を行いません						
履修上の注意							
<p>テキスト、ノートは必ず持参してください。</p> <p>単に英文を読み、意味を理解するだけでなく、その情報を英語で他者に伝えること。自分の意見を英語で表現できることに主眼を置いて授業を行うため、授業内では積極的に英語を使う姿勢を持って臨むようにしてください。</p>							
評価の観点の趣旨と評価方法							
各観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度		外国語表現の能力		外国語理解の能力		言語や文化についての知識・理解
評価の観点の趣旨	与えられているテーマについて自ら学習し、積極的に意見を述べるとともにその内容をもとに言語活動を行い周囲とのコミュニケーションを図る。		英文を通して文章の構成や談話標識を学び、習得した知識を用いて自分の考えや意見を相手に正確に伝えることができる能力を育成する。		書かれている文章や相手の発話を正しく理解し、自分の意見を正確に相手に伝えることができる		世界における諸問題の現状を知り、相手の考えや新たな試みを理解して自分の考えを深め、社会に貢献する態度を培う。
評価方法	・日常の授業態度 ・発問に対する回答の評価		・課題等の提出状況 ・評価問題・定期考査		・評価問題・定期考査 ・発問に対する回答の評価		・評価問題・定期考査 ・課題等の提出状況



